

第2回小児脳腫瘍カンファレンス プログラム

開催日：2023年9月9日（土）14：00～18：00

開催方法：Zoomによるライブ配信

開会の辞：当番世話人：国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科 渡辺 祐子

第1部 症例検討・一般口演

症例報告1

座長：埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科
福岡 講平

演題1) 14：00 「再発の度に遺伝子変異の蓄積を認めた神経線維腫症I型に合併した high-grade astrocytoma with piloid feature の1例」
北里大学医学部 脳神経外科 重枝 諒太

演題2) 14：11 「治療に難渋した Pediatric-type diffuse high-grade glioma の一例」
金沢大学 脳神経外科 南部 鴻介

演題3) 14：22 「診断と治療方針に苦慮した頭蓋内 inflammatory myofibroblastic tumor の1例」
浜松医科大学 脳神経外科 岡崎 諒

演題4) 14：33 「延髄から上位頸髄に発生した小児神経節膠腫の一例」
山梨大学医学部附属病院 脳神経外科 埴原 光人

休憩 14：44～14：49

症例報告2

座長：大阪大学医学部附属病院 脳神経外科
香川 尚己

演題5) 14：49 「生後2ヶ月の乳児の小脳半球に生じた Immature teratoma の1例」
九州大学大学院医学研究院 脳神経外科 藤岡 寛

演題6) 15：00 「脊柱管内に発症した mesenchymal chondrosarcoma の小児例」
埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科 水島 喜隆

演題7) 15：11 「髄芽腫再発に対し、テモダール、トポテカンで治療を継続している一例」
千葉県子ども病院 血液腫瘍科 廣瀬 健陽

演題8) 15：22 「Diffuse intrinsic pontine glioma における神経内視鏡下第3脳室底 開窓術の有用性」
広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学 米沢 潮

演題9) 15：33 「陽子線による全脳全脊髄照射の照射方法別比較」
神戸陽子線センター 放射線治療科 福光 延吉

休憩 15:44~15:49

症例報告3

座長：新潟大学 脳研究所 脳神経外科
栗田 学

演題 10) 15:49 「診断困難であった medulloblastoma の一例」

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科 西本 溪佑

演題 11) 16:00 「治療抵抗性の頭蓋内原発悪性末梢神経鞘腫瘍の小児例」

日本大学医学部附属板橋病院 小児科 下澤 克宜

演題 12) 16:11 「BRAF 遺伝子変異を伴う頭蓋内原発胎児型横紋筋肉腫の分子生物学的解析 -症例報告-」

秋田大学 大学院 脳神経外科 阿部 真道

演題 13) 16:22 「診断に苦慮した松果体部胎児性腫瘍の一例」

大阪市立総合医療センター 小児血液腫瘍科 植田 和宏

演題 14) 16:33 「BRCA2 変異を有する Fanconi 貧血の腎芽腫治療後に小脳腫瘍を発症した症例の網羅的遺伝子解析について」

京都大学大学院 医学研究科 発達小児科学 内原 嘉仁

演題 15) 16:44 「神経皮膚黒色症剖検例における多領域ゲノム解析：悪性化の機序解明に向けた新たなアプローチ」

新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野 高橋 陽彦

休憩 16:55~17:00

第2部：特別講演 17:00-18:00

座長：国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科
渡辺 祐子

演者：信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 教授

柳生 茂希 先生

ご演題：「小児固形腫瘍に対する CAR-T 細胞療法の開発と臨床応用」

■問い合わせ先：関東小児脳腫瘍カンファレンス 事務局

埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 鈴木智成 (Email: ksyouni@saitama-med.ac.jp) TEL:042-984-4111 (代)